



「正しい手洗いの仕方を身につける」

養護教諭 山田 真由実

初雪が降り、かぜやインフルエンザが流行る季節になりました。かぜ予防には、十分な睡眠をとる、栄養バランスのとれた食事をするなどとともに、手洗いが大変有効です。

本校では、花王の「あわあわ手洗いの歌」を使って、正しい手洗いの仕方を指導しています。「あわあわ手洗いの歌」では、おねがいのポーズ、カメのポーズ、お山のポーズ、おおかみのポーズ、バイクのポーズ、つかまえたのポーズといった6つのポーズが組み込まれ、満遍なく手を洗うことができます。子供たちは、この歌に合わせて順番にポーズをつくって手洗いをしています。毎日の給食前はもちろんのこと、その他にも、保健委員会が、定期的に「あわあわ手洗いの歌」を校内放送で流してくれるので、その呼びかけに応じて、子供たちもきちんと手を洗う習慣が身についています。ぜひ、御家庭でも、皆で歌を歌って手を洗ってみてください。

また、年に一度、「手洗いチェックカー」を使った指導も行っています。「手洗いチェックカー」では、専用クリームを手につけ、普段通りの手洗いをした後、専用ライトの下に手をかざすと、普段は見えない洗い残しを可視化することができます。子供たちは、「手洗いチェックカー」で自分の洗い方の癖を知り、どこを意識して洗えばよいかを何度もチェックしながら手洗いを繰り返すなど、手洗いに対する意識の高まりが見られました。

さまざまな感染症がありますが、感染症予防の基本は手洗いです。生涯にわたって自分の体を自分で守れるよう、今のうちから正しい手洗いの仕方を身につけ、実践してほしいと思います。



12月行事予定

2月 ピア・サポート学習会 移動図書・書写展(～6日まで)	4水 5時間授業 6金 授業参観日 個人懇談 人権教室 給食試食会	7土 渡島PTA研究大会(北斗市) 9月 Google活用教室(3・4年生)	11水 移動図書 薬物乱用防止教室(6年生) 13金 図書館見学 児童会	18水 5時間授業 20金 全校集会 24火 長期休業前集会 午前授業/給食あり 25水 冬季休業(～1月13日)
----------------------------------	---	---	---	--

頑張った学習発表会！（1・2年生）

1・2年生は、生活科で学習した生き物の特徴をテーマに発表しました。「バッタはジャンプするのが好きだから、ジャンプしながら出てくるといいかも！」や「カマキリが、虫を捕まえられなかつたときに、『にげられた～』って言葉を入れたいな！」等、よりよい発表内容になるよう、動きや台詞を進んで考える姿が大変立派でした。

本番は、残念ながら2人揃って発表できませんでしたが、練習のときから一生懸命に取り組む姿が素晴らしいです。特に、「大きな声だったよ！」「もう少しゆっくり話すといいよ！」「動きがそろうまで、練習しようよ！」「手を上に挙げてみない？」等、2人で励まし合いながら協力する姿がたくさん見られ、2人の成長を嬉しく感じました。今後も2人の交流を大切にしながら、学習していきます。

ご家庭で練習している際に、温かい声かけや励ましの言葉をかけてください、ありがとうございました。



それぞれの学びを活かして（3・6年生）

今年度は「学年発表」という新たな取組があり、各学年の学習を活かした発表を行いました。

3年生は、社会科をメインに総合・国語の学習内容を発表しました。「つどいハ雲」でわかったことをどうやってまとめようかと2人に相談したところ、「総合でまとめたみたいに、新聞にして伝えたい！」という意見がありました。そこに、発表の工夫として寸劇やクイズを入れたらどうかという話を経て、当日の発表となりました。3年生のアイデアいっぱいの発表に拍手を頂き、2人とも大きな達成感があったようです。

6年生は、国語で行ったパネルディスカッション形式で、総合の内容を発表しました。それぞれ違うテーマで調べた先で、一人ひとりの内容につながる部分があることに気付き、今回のパネルディスカッションのテーマが生まれました。国語の授業では、一人の質問に対し、違うテーマの二人が協力して回答を考える場面もあり、子供たちが、学びあいを通して自身の考えを広げたり深めたりしている姿が見られました。当日、みなさんが真剣に発表を聞いてください、「最後の学習発表会で、この発表ができてよかったです。」と言っていた子供たちの感想が印象的でした。

現在、発表会の作文に取り組んでいます。学年発表とならんで、さざなみコーラスさんとの合唱が印象深かったという声が多く。地域の方、保護者の皆さんに支えられていることを改めて感じる学習発表会でした。

学習発表会 一緒に歌ったよ！（あおぞら学級）

さざなみコーラスさんと公民館で合唱の練習をしました。自己紹介の場面では、「（私のことを）〇〇と呼んでください」とハキハキ言えました。また、指揮者をきちんと見て、素敵な声やハーモニーに気持ちを合わせながら歌を楽しむことができました。

本番の当日、大きな体育館で歌うと、これまで頑張ってきた歌が、更に体育館の広い空間いっぱいに響きわたり、心が洗われるような素敵な合唱になりました！会場からもたくさんの拍手をいただきました。記念写真の後、

「また一緒に歌いましょうね！」と約束をして、笑顔で終えることができました。



初めてのピア・サポート小・中交流会を終えて

11月14日（木）は、野田生中学校体育館で、今年度2回目となるピア・サポート交流学習会が開催されました。小中学生が合同で行う形は初の試みとなり、町内の小中学校5校約60名が集まりました。

今回は司会進行をすべて中学生が担当しました。活動を通して、グループリーダーとなった中学生とともに、温かな人間関係と仲間作りについて学びを深めました。

エクササイズの1つである「チャレンジ・ザ・名画」では、グループ内で交代しながら指示にしたがって線を描きました。その後、グループで話し合って完成した絵に題名をつけました。「おでんの世界」や「ヒーローのたて」等、ユニークな発想の作品がたくさん並びました。

楽しい時間はあっという間に過ぎ、感想の交流では、「交流を通してみんなのことがよくわかった」と満足気な声を聞くことができました。



12月2日（月）は、本校のみのピア・サポート学習会を実施します。この日は、スクールカウンセラーの長野先生によるカウンセリングも予定しています。保護者の皆さまも利用可能です。お子さんの心身の成長や進路など、内容は特に問いません。長野先生とお話ししたい方は、本校教頭までご連絡ください。